

人工透析室

- 佐野 寧(部長)
- 佐野 互(副部長)
- 金川 美彦
- 中尾 尚之(非常勤)
- 造住 誠孝(非常勤)
- 南 正雄(透析技士長)
- 看護師 3名
- 臨床工学技士 5名



人工透析室は、当院の最上階(6階)にあり、明るく、見晴らしの良いロケーションに21床の透析設備を備えています。

当院の透析治療は、まず、ドクター、看護師、技師がチームとなってカンファレンスを行い、治療方針を決めていきます。さらに、必要であれば、栄養士や薬剤師、ソーシャルワーカーなど、さまざまな専門スタッフの意見を取り入れながら、単なる透析治療ではなく、患者さまにトータルケアを提供できる点が大きな特徴です。



例えば、腎臓の老廃物のたまり方は、食事の内容や量で大きく変わってきます。そのため、状態がよくない患者さまには、栄養士による食事

指導などを行うこともあります。また、入院設備もありますので、腎臓以外に気になる症状があった場合でも、すぐに検査入院などの処置が可能です。このように、さまざまなケースに臨機応変に対応できることが、患者さまの大きな安心感につながっています。

透析に通われているのは、ほとんどが高齢の方ですので、体調の変化が起こりやすい状態にあるといえます。ただ、よほど悪い状態にならない限り、患者さまが自ら体調不良を訴えることはありませんので、われわれスタッフが、その変化を読み取らなければなりません。そのため、透析中は、極力スタッフがベットサイドで声かけを行い、健康状態を見極めながら透析治療に当たっています。

患者さま一人ひとりにとって最適な透析の形を常に考えながら、QOLの高い状態を維持していただける透析治療を心掛けておりますので、より多くの方に当院の人工透析室をご利用いただきたいと思います。

人工透析スケジュール

	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~14:00)	○	○	○	○	○	○
午後(14:00~19:00)	○	—	○	—	○	—

■ 緊急の場合は、夜間・休日でも対応いたします

■ ご希望の方には、透析患者様の送迎を行っております。どうぞ、お気軽にお問い合わせください。

各交通機関のご紹介

- JR舞子駅・山陽電車 舞子公園駅から
53・54系統 学園都市駅行 西岡橋停留所下車 徒歩5分
- 神戸市営地下鉄 学園都市駅から
53・54系統 舞子駅行 西岡橋停留所下車 徒歩5分
- JR垂水駅・山陽電車 山陽垂水駅から
2系統清水が丘行 清水が丘停留所下車



医療法人 薫風会 **佐野病院**

〒655-0031 神戸市垂水区清水が丘2-5-1
TEL: 078-785-1000 FAX: 078-785-0077
編集・発行: 地域医療連携室

診療科目: 内科、消化器センター(消化器内科・消化器外科・内視鏡治療・化学療法)、緩和ケア支援部門、整形外科、リハビリテーション科、婦人科、放射線科

URL: <http://www.sano-hospital.or.jp/>

当院に関するお問い合わせ窓口

地域医療連携室(直通) TEL: 078-785-1306 / FAX: 078-785-1905

理念 **医** 地域医療への貢献 患者さんの立場に立った医療
経 健全な経営 着実に前向きな病院の発展
倫 悔いなき職場 生活と人格の向上

- 方針
1. 私達は、患者さんの病を癒し、苦しみを和らげ、延命に努めることを誓います。
 2. 私達は、患者さんの人格・人権を尊重し、合意を旨とし、信頼に応えることを誓います。
 3. 私達は、法を遵守し、過誤を防ぎ、生涯、医の知識と技術の研鑽に励むことを誓います。
 4. 私達は、職員相互の職分を理解し、尊敬し、協力して患者さんの医療に当たることを誓います。

SANO HOSPITAL NEWS

JANUARY 2012

URL: <http://www.sano-hospital.or.jp/>

患者さまの QOL(生活の質)向上を 助ける大腸がん治療



がん治療、その中でも特に大腸がん治療において、地域医療の牽引役を果たしてきた佐野病院。昨今、がん治療において求められている患者さまのQOL向上についても高い意識を持ち、さまざまな取り組みを進めています。

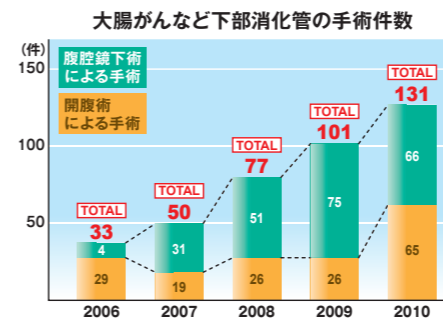
患者さまのQOLを保持するがん治療とは、どのようなものなのか? 消化器センターの小高雅人センター長に聞きました。

■豊富な経験が生み出す手術の精度と安定感

当院では、大腸がん手術の約8割が、腹腔鏡による「腹腔鏡下手術」です。これは、他の病院と比べても非常に高い確率です。

開腹手術に比べて傷が小さい、痛みが少ない、回復が早いなど、患者さまにとってメリットの大きい腹腔鏡下手術ですが、反面、豊富な経験に裏打ちされた高度な技術を必要とするため、術者によって精度に差が出る術式でもあります。

最近では、腹腔鏡下手術が可能な病院も増えてきましたが、腹腔鏡下手術を取り入れている当院は、手術数が豊富であり、今年度に至っては100例以上の件数をこなしています。この高い経験値が、術後の合併症が少なく、安定感のある手術を生み出しています。今後もさらにスピーディーで精度の高い、患者さまに負担の少ない手術を追求していきたいと考えています。



■進化の早い抗がん剤治療と再発防止治療

大腸がん治療において、手術と並んで大きな役割を果たすのが、抗がん剤による化学療法です。薬の多様化、効果の長期化(20年前と比べて約2.5~3倍)など、抗がん剤治療の進化は目覚ましく、がん治療に果たす役割は年々高まっています。

最近では、再発後に使用する抗がん剤だけでなく、再発予防を目的とした補助的な抗がん剤の開発も進んでいます。現時点で一番効果が高いとされているのが「Oxaliplatin(オキサリプラチン)を含む術後補助化学療法」といわれる方法です。この治療によって、術後3年間で再発リスクが約20%軽減されるというデータも発表されており、当院でも積極的に取り入れている化学療法の一つです。

■患者さまのQOLを保つ医療を

がん患者さまのQOLをいかに保つことができるのか。これは、現代の医療に課せられた重要な課題です。この課題を解決するために、当院では「患者さまに負担の少ない高度な手術」と「再発防止を含む抗がん剤による化学療法」の2つの側面をバランスよく強化していきたいと考えています。

次ページで紹介する「肛門温存術」といった最新術式への挑戦や、傷がほとんど残らない「単孔式」による胆石手術なども、患者さまのQOLを保つための一つの取り組みです。

大腸がんの治療に関しては、まだまだ解明されていないことがたくさんあります。積極的な臨床試験などを通して、当院がその解決のために寄与していくことが、これからの大きな使命であることは、間違いのないと思います。

Profile

小高雅人(コダカ マサヒト)
消化器センター長

【専門分野】 胃がんおよび大腸がん手術/
化学療法/その他消化器がん治療

【経歴】

- 平成9年 高知医科大学医学部卒業
- 平成9年 高知県立中央病院勤務
- 平成11年 くぼかわ病院勤務
- 平成13年 国立がんセンター東病院勤務
- 平成18年 佐野病院入職
- 平成19年 消化器センター長に就任



CONTENTS

特集: 大腸がん手術レポート
新しい選択肢 QOL低下を防ぐ肛門温存手術

P.02

スタッフ紹介

看護師 外来師長 福田 尚子さん P.03

イベント紹介

西脇ふれあいのまちづくり協議会主催 健康教室/町の保健室 P.03

特集

新しい選択肢 QOL 低下を防ぐ肛門温存手術

大腸がんが肛門の近くにある場合など、これまで、がんの部位や状態によっては、根治性を高めるなどの理由から、永久的な人工肛門を作る手術が行われてきました。

しかし、現在では「肛門括約筋部分温存術による肛門温存手術」によって、従来、人工肛門が必要だった人でも、肛門を温存することが可能となってきています。今回は、この最新の大腸がん手術法についてレポートします。

■肛門温存手術とは

これまで、大腸がんの摘出手術が必要だと診断された場合、がんの進行度合いやできている場所などのさまざまな条件から、多くの患者さまが、がんとともに肛門、皮膚、筋肉などをすべて切除し、腸管をおなかの表面に直接出して排泄口にする「人工肛門」をつける手術を受けなければなりません。

しかし最近では、肛門や肛門括約筋を一部残した状態でがんを治癒的に切除して肛門機能を残す、いわゆる「肛門温存手術」が可能となってきています(下図参照)。

がんの摘出が終了した後は、患部を安静な状態に保つ必要があります。そのため、「一時的」に人工肛門を作成しますが、6ヶ月を経過した時点で、排便を従来の肛門を通して行う方法に戻します。

私は、この手術に開発段階から携わっており、約10年前から、この術式を取り入れて大腸がん治療にあたってきました。「肛門温存手術」をこれだけ多数経験している病院は、全国的にみてもごくわずかです。

■高まる人工肛門回避の可能性

肛門温存手術は、がんが肛門の近くにあるほど難しくなります。一般的には、肛門からがんまでの位置が、5センチあるかどうか、手術可能な目安といわれています。しかし、手術経験を重ね、技術を磨いてきた当院では、がんが肛門から3センチ程度



しか離れていない場合でも、「肛門温存手術」が可能となっています。

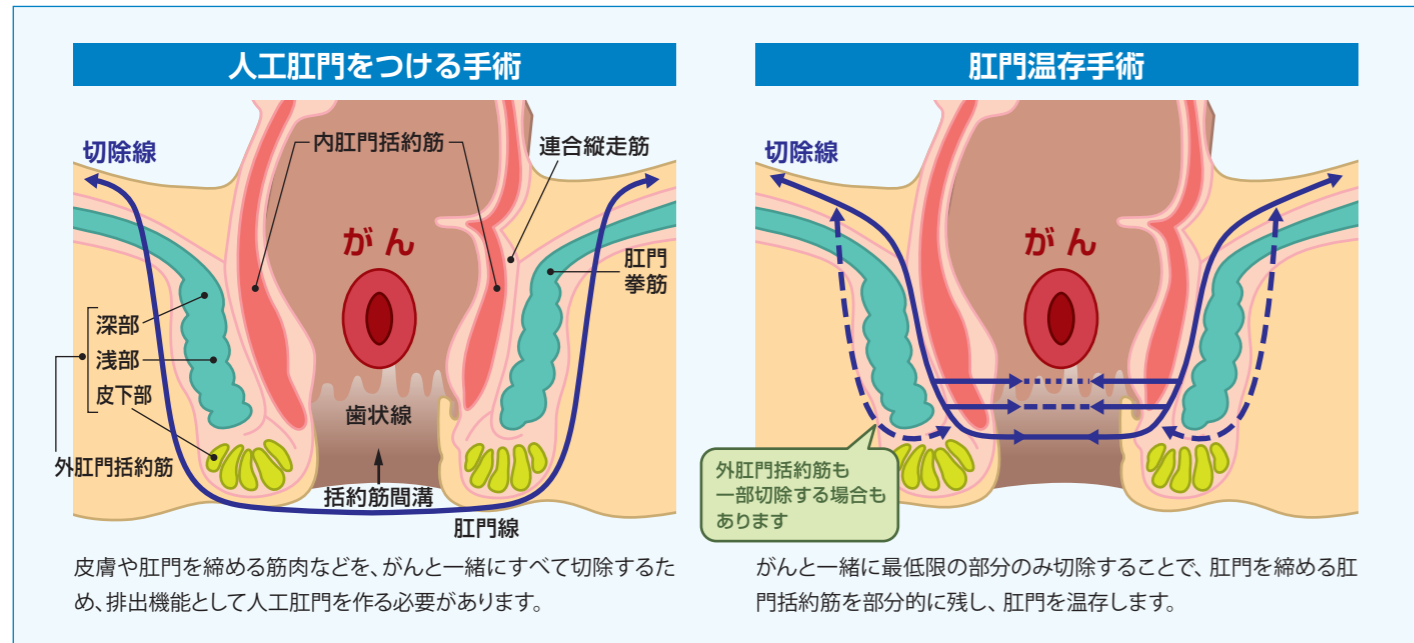
当院でこの手術を希望される患者さまは、地域の方だけでなく、遠方からわざわざ来院されるケースも目立ちます。それだけこの手術が難しく、まだまだ提供できる病院が少ないということの現れだと思えます。

■患者さまのQOLを保つために

人工肛門による生活は、外出や旅行など制限されることも多く、患者さまのQOLの低下につながりがちです。その点、「肛門温存手術」によって肛門を温存できれば、QOLの低下をある程度防ぐことができます。

ただ、完全に肛門機能が残るわけではないため、手術後、多少の便の漏れなどが発生するケースもあります。しかし、そのようなデメリットを知っても、人工肛門よりも肛門温存を望む患者さまが圧倒的多数です。何より、今まで選択の余地がなかった治療方法を、患者さまの意志によって選択できるという点が、最も大きなメリットではないでしょうか。

より多くの方に「肛門温存手術」について知っていただき、万一、大腸がん手術が必要になった場合は、ぜひ当院にご相談いただきたいと思います。「肛門温存手術」を含め、患者さまのQOLを維持できる方法を、一緒に考えていきましょう。



Information

Introduction

スタッフ紹介

看護師として、やりがいを持てる医療現場



Profile

福田 尚子 (フクダ ナオコ)
【看護部 外来師長】
内科、消化器科、整形外科、婦人科、消化器センター、化学療法の6つのセクションの外来統括責任者

■6つのセクションを統括する難しさ

私は、昨年の4月まで当院の病棟で勤務していました。病棟では、患者さまの病気の経過を十分に理解した上で看護にあたりますが、外来では、どのような病気を抱えておられるのか、どんな性格の患者さまなのか…といった詳しいデータを持たない状態での看護となり、より瞬時の対応力が要求されます。

また、当院は、内科、消化器科、整形外科、婦人科、消化器センター、化学療法センター、化学療法の6つのセクションの外来を統括する形をとっていますので、看護師だけでなく、ドクター、技師、事務スタッフなど、多職種の方とのコミュニケーションが不可欠です。セクションごとに看護のポイ



ントも違いますので、その違いに応じた指示や判断が非常に難しいですね。

外来師長としてのキャリアは1年にも満たない新米師長ですので、いつも患者さまやスタッフに助けられながら、日々師長として成長させてもらっています。

■患者さまに目線を合わせた看護を

常に意識しているのは、「患者さまの目線に合わせた看護」です。患者さまを上から見下ろすことの無いよう、目の高さを同じにして接するというだけでなく、患者さまの気持ちに寄り添うという精神的な意味も含んでいます。

当院の一番の強みは、人間関係の良さだと思っています。同じ職場で働く人間に、いたわりや協力の気持ちを持つてなければ、患者さまにいい看護を提供することなどできません。その点、当院の看護師には、仲間への思いやりの気持ちがしっかりと根付いていると感じます。

当院の理念でもある「患者さまを第一に考えた医療」。理想をいえばきりがありませんが、この理念を常に意識しながら、スタッフとともによりよい看護を追求していきたいと思えますし、それが可能な仲間だと信じています。

■自分の看護を磨ける場所

当院が取り組んでいる最先端のがん治療や化学療法。地方の私立病院で、これだけ専門的な医療に取り組んでいる病院は、ほとんどありません。

このような環境で看護師として働くことは、自分自身の看護をより磨き上げることに必ずつながります。もし、看護師としての道をさらに極めたいと思っている方がいるなら、当院と一緒に働きませんか、と言いたいですね。それだけ、看護師として働きがいのある病院だと思います。

気になる話題
PICK UP!

【西協ふれあいのまちづくり協議会主催 イベント紹介】

健康教室

2ヶ月に1回、佐野病院の専門スタッフが、地域の方々に向けて健康な生活を送るためのポイントや医療制度の解説・相談などを行っています。次回は1月24日に実施します。参加費無料ですので、ぜひご参加ください。

【テーマ】 減塩・ダイエット食品(特殊食品)の上手な使い方
【日時】 平成24年1月24日(土)14時~16時
【場所】 西協地域福祉センター
【講師】 佐野病院 管理栄養士・看護師・薬剤師
【参加費】 無料(どなたでもご参加いただけます)
【主催】 西協ふれあいのまちづくり協議会

町の保健室

毎月第1土曜日に、佐野病院の看護師が地域の皆さまの血圧測定や健康相談会、ミニレクチャーや保健指導などを行っています。健康に関して気になることがある方、看護師による簡単な健康チェックを受けてみたい方は、ぜひご参加ください。

【日時】 平成24年2月4日(土)14時~16時
【場所】 西協地域福祉センター
【講師】 佐野病院 看護師
【参加費】 無料(どなたでもご参加いただけます)
【主催】 西協ふれあいのまちづくり協議会

